東北大学 Networking Evening

東北大学ではオープンイノベーション戦略機構の発足を契機に、創発のための

企業と大学の交流の場として、「東北大学 Networking Evening」を開催して参ります。

東北大学からのプレゼンテーションの後に、フリーディスカッションの時間を設け、

業界・専門分野を越えて、気軽に自由闊達に語り合える会を目指しております。

多くの企業の方にご参加いただき、この機会をご活用いただければ幸いです。

日時

2019年8月8日(木) 16:30-17:30 (受付開始16:15)

題材

普段使いできる安全・安価な「飲む体温計」 の開発とその応用

会場

日本橋ライフサイエンスビル9階 912会議室 東京都中央区日本橋本町二丁目3番11号

事前 登録制 メールタイトルを「**8月8日Networking Evening申込**」とし、 ①氏名、②所属、③役職、④連絡先(電話など)をご記入の上 「<u>oi-event@grp.tohoku.ac.jp</u>」宛にメールにてお申込みください。 ※参加費は無料です。

受付

お申込み多数の場合、会場収容人数との関係でご参加いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。当日、受付にて御名刺2枚をお預かりさせていただきます。

主催: 東北大学オープンイノベーション戦略機構

https://oi.tohoku.ac.jp/



普段使いできる安全·安価な「飲む体温計」の開発 とその応用

東北大学 大学院工学研究科 ロボティクス専攻 特任准教授 吉田慎哉

基礎代謝時の深部体温や、深部体温リズム(体内時計)を日常的にモニタすることは、女性の排卵周期の正確な把握や、感染症、鬱病、睡眠障害、認知症などの早期発見、健康増進にとって重要であると考えられている。しかし、体外から測定する従来の体温計は外乱に弱く、測定精度の確保が原理的に難しい。そこで我々は、胃酸電池で電気エネルギーを収穫する「飲む体温計」を研究開発している。いわゆる一般的なボタン電池を用いないことで、安全、低環境負荷、小型、長期保存可能、安価な「普段使いできる」デバイスを実現する。欧米では、ボタン電池を搭載した飲み込み型体温計の市場が拡大されつつあるが、我々の「飲む体温計」は、医療現場やアスリート用途から、コンシューマ用途およびデータビジネスへの展開も狙え、高いポテンシャルを秘めている。

アクセス

- 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅 A6 出口より徒歩 3 分
- JR 総武快速線「新日本橋」駅 5 番 出口より徒歩 2 分
- JR 山手線・京浜東北線・中央快速線 「神田」駅南口より徒歩 11 分
- JR 山手線・京浜東北線・中央快速線 「東京」駅日本橋口より徒歩 13 分

お問い合わせ先

- 東北大学オープンイノベーション戦略機構
- 担当: 谷津、谷口、大畠、田谷
- Email: oi-event@grp.tohoku.ac.jp



主催: 東北大学オープンイノベーション戦略機構

https://oi.tohoku.ac.jp/